

入退室管理システム GG-Slim

セキュアパネルCS

GGSCS11

商品仕様書

**カマタ**

## 目 次

概 要 .....	1
型式記号 .....	1
取得規格 .....	1
主要オプション .....	1
標準接続 I D 端末 .....	1
取付ベース .....	1
添付図 .....	2
環境条件 .....	2
電 源 .....	2
消費電力 .....	2
外部出力電源 .....	2
設置場所 .....	2
取付方法 .....	2
外形寸法 .....	2
質 量 .....	2
主要材料 .....	2
仕上げ .....	2
コンピューターインターフェース .....	2
I D 端末インターフェース .....	2
基本仕様 .....	3
照合レスポンス .....	3
記録機能 .....	3
登録件数 .....	4
登録情報 .....	5
照合機能 .....	7
時間帯による入退室制限機能 .....	8
一時禁止機能 .....	8
I D 端末制御機能 .....	9
連続照合機能 .....	1 0
照合ペナルティ機能 .....	1 0
I D 端末使用禁止機能 .....	1 0
ホールドアップ機能 .....	1 0
2 名照合機能 .....	1 0
スケジュール解錠時の動作設定機能 .....	1 1
在室管理機能 .....	1 1

電気錠制御機能 .....	1 2
自動ドア制御機能 .....	1 3
遠隔制御機能 .....	1 4
カレンダー機能 .....	1 4
スケジュール制御機能 .....	1 5
機械警備制御機能 .....	1 6
バッファリング機能 .....	1 6
警報出力条件設定機能 .....	1 7
管理データ登録／参照方法 .....	1 7
操作者（オペレータ）の限定 .....	1 7
LED表示 .....	1 7
イベントデータ .....	1 8
警報検知機能 .....	2 1
外部入力（標準） .....	2 3
外部入力（オプション） .....	2 3
外部入力設定 .....	2 3
外部出力（標準） .....	2 4
外部出力（オプション） .....	2 4
外部出力設定 .....	2 4
入力信号仕様 .....	2 5
出力信号仕様 .....	2 6
Webブラウザ .....	2 7
付属品 .....	2 8
オプション仕様 .....	2 9
そ の 他 .....	2 9

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS
概 要	<p>1. 本商品は、ID端末（セキュアスリムリーダー）及びゲート（電気錠または自動ドア）を接続し、ID端末からの情報と装置内部で記憶している登録データを照合してゲートを解錠する装置です。 ゲートの制御数は1で、オプションにて2まで拡張できます。</p> <p>2. Webブラウザ（Microsoft 社提供の Internet Explorer）を使って接続することによりイベント履歴データを照会したり、各種データを設定することができます。</p> <p>3. パッシブセンサーや、マグネットスイッチなど警備センサを接続することで機械警備を行うことができます。 入力4点、出力4点を標準装備しています。</p>
型 式 記 号	GG-SC11
取 得 規 格	電気用品安全法 特定電気用品以外の電気用品
主 要 オ プ シ ョ ン	<p>1. 電気錠制御ボードCS（GG-OB11） ・電気錠の制御数を2とする場合に追加します。 ・セキュアパネルCS内に実装します。</p> <p>2. Dio制御ボードCS（GG-OB21） ・外部入力、出力を追加します。 ・セキュアパネルCS内に実装します。</p> <p>3. バッテリーユニットCS（GG-PB11） ・バックアップバッテリーを搭載することで、停電発生時の電源をセキュアパネルCSに供給します。 ・バックアップ時間は、30分です。</p> <p>4. バックアップバッテリー・DC24V（GG-BT3） ・バッテリーユニットCS内に実装します。</p> <p>※ 電気錠制御ボードCSまたはDio制御ボードCSの1セットのみをセキュアパネルCS内に追加実装可能です。</p>
標 準 接 続 I D 端 末	<p>1. セキュアスリムリーダーNIII（Felicaカード対応リーダー） 2. セキュアスリムリーダーNVII（ICODEカード対応リーダー） 3. セキュアリーダーMI（磁気カード対応リーダー） ＜セキュアリーダーMIを接続する場合の注意事項＞ ・GG-MC1cに限ります。 ・マスター設定に限ります。 ・セキュアスリムリーダーなど他のID端末と併設することはできません。 ・AND照合は使用できません。 ・ID端末で行うカード登録・削除機能は使用できません。</p>
取 付 ベ ー ス	<p>1. GG-TB6 — セキュアパネルCS取付用 2. GG-TB7 — セキュアパネルCSおよび バッテリーユニットCS取付用</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS											
添 付 図	301-06272-1800（セキュアパネルCS姿図） 301-06272-1900（バッテリーユニットCS姿図） 301-06272-2000（取付ベースGG-TB6姿図） 301-06272-2100（取付ベースGG-TB7姿図）											
環 境 条 件	動作温度：5～40℃ 動作湿度：20～90%Rh（結露しないこと）											
電 源	AC100V±10% 50／60Hz											
消 費 電 力	最大140W											
外部出力電源	DC24V 1A（オプションボード、ID端末電源供給用）											
設 置 場 所	屋内											
取 付 方 法	壁面取り付け											
外 形 寸 法	260mm（幅）×300mm（高さ）×85mm（奥行） ※突起部除く											
質 量	4.0kg											
主 要 材 料	<table><tr><td>部 位</td><td>規 格</td><td>寸 法(mm)</td></tr><tr><td>本 体</td><td>表面処理鋼板 SECC相当</td><td>t0.8</td></tr><tr><td>ベース</td><td>溶融亜鉛複合メッキ鋼板 ZAM</td><td>t1.0</td></tr></table>			部 位	規 格	寸 法(mm)	本 体	表面処理鋼板 SECC相当	t0.8	ベース	溶融亜鉛複合メッキ鋼板 ZAM	t1.0
部 位	規 格	寸 法(mm)										
本 体	表面処理鋼板 SECC相当	t0.8										
ベース	溶融亜鉛複合メッキ鋼板 ZAM	t1.0										
仕 上 げ	<table><tr><td>部 位</td><td>仕 上 げ</td><td>規格</td></tr><tr><td>本 体</td><td>フラット焼付塗装仕上げ 5分ツヤ</td><td>マンセル 5PB 7／1 （7571相当）</td></tr><tr><td>ベース</td><td>溶融亜鉛メッキ仕上げ</td><td></td></tr></table>			部 位	仕 上 げ	規格	本 体	フラット焼付塗装仕上げ 5分ツヤ	マンセル 5PB 7／1 （7571相当）	ベース	溶融亜鉛メッキ仕上げ	
部 位	仕 上 げ	規格										
本 体	フラット焼付塗装仕上げ 5分ツヤ	マンセル 5PB 7／1 （7571相当）										
ベース	溶融亜鉛メッキ仕上げ											
コンピュータ インターフェース	10BASE-T／100BASE-TX×1ch ・使用ケーブル：カテゴリ5（HUTP5、日立電線） ・配線距離：100m											
ID 端 末 インターフェース	LON FTT 78.13kbps ・使用ケーブル：シールドなし2Pツイストペアケーブル （φ0.65：LW222、昭和電線） （φ0.5：UTP5 10BASE-T/100BASE-TX、日立電線、沖電線） ・配線距離：φ0.65：総延長500m、機器間の最大距離400m φ0.5：総延長450m、機器間の最大距離250m											

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
基 本 仕 様	<p>1. 制御ゲート数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準1ゲート</li> </ul> <p>電気錠制御ボードC Sを増設することで最大2ゲートまで制御可能</p> <p>2. オプションボード増設数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気錠制御ボードC SまたはD i o制御ボードC Sを1セット増設可能</li> </ul> <p>3. I D端末接続台数</p> <p>4台（2ゲート分の入室用および退室用）</p> <p>照合方式の異なるI D端末を混在して接続することが可能です。</p>
照 合 レ ス ポ ンス	<p>1. I D端末の解錠ブザーを鳴動する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最大50件／1分間</li> <li>・同一I D端末で、同一方向への連続操作（通行）は25件／1分間</li> </ul> <p>2. I D端末の解錠ブザーを鳴動しない場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最大50件／1分間</li> <li>・同一I D端末で、同一方向への連続操作（通行）は40件／1分間</li> </ul> <p>※1件とは「I D端末での照合操作～電気錠が解錠～I D端末の解錠ブザーが鳴動」までのシーケンスを示します。</p>
記 録 機 能	<p>1. イベント履歴情報記録件数</p> <p>20,000件</p> <p>2. 記録対象情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正常操作イベント情報</li> <li>・エラーイベント情報</li> <li>・設定操作情報</li> </ul> <p>3. 記録方式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録件数が上限に達した場合は新しい情報を記録して、最も古い情報を削除します。</li> </ul>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S	
登 録 件 数	項 目	登録件数
	個人情報	4, 0 0 0 件
	入退室エリア	2 エリア
	ゲート	最大2 ゲート
	エラーグループ	9 9 パターン
	カレンダー	1 種類
	タイムコード	1 0 0 種類 ( “ 0 0 ” は 2 4 時間不可で固定)
	解錠スケジュール	2 ゲート分
	汎用スケジュール	3 2 種類
	カードフォーマット	4 種類
	オペレーター情報	2 0 0 名
	操作レベル	9 9 種類
	警戒エリア	1 エリア
	<p>個人情報は1名（1つの個人ID）に対して、4種類の照合方式を登録できます。</p> <p>カード1 : 4種類のカードフォーマットから1種類を選択し、それに準じたカードNo. とカード世代、及びテンキーを併用した場合の暗証番号を登録します。</p> <p>カード2 : 4種類のカードフォーマットから1種類を選択し、それに準じたカードNo. とカード世代、及びテンキーを併用した場合の暗証番号を登録します。</p> <p>カード全桁: カードの全桁データ、及びテンキーを併用した場合の暗証番号を登録します。</p> <p>テンキー : 個人暗証、または個人ID+暗証番号入力の場合の暗証番号を登録します。</p> <p>※個人情報の登録件数は1名1照合方式で1件となります。</p>	

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
登 録 情 報	<p>W e bブラウザまたは付属のユーティリティソフトウェアを使用することで、以下の個人情報を登録することができます。</p> <p>1. 個人情報（共通項目）</p> <p>（1）個人ID</p> <p>・英数字 最大16桁</p> <p>（2）氏名</p> <p>・半角英数カタカナ20文字、全角10文字</p> <p>（3）開始年月日</p> <p>（4）有効年月日</p> <p>（5）暗証番号</p> <p>・数字 最大16桁</p> <p>（6）管理種別</p> <p>・入退室 ・警備 ・勤怠 ・2名照合時管理者</p> <p>2. 個人情報（カード照合の場合）</p> <p>（1）カードNo</p> <p>・英数字 最大16桁</p> <p>（2）カード世代</p> <p>・英数字 1桁</p> <p>3. 個人情報（カード全桁照合の場合）</p> <p>（1）カードNo.（全桁照合）</p> <p>・英数字 最大69桁</p> <p>4. 個人情報（個人暗証の場合）</p> <p>（1）個人暗証</p> <p>・数字3～8桁</p> <p>5. オペレーター情報</p> <p>（1）オペレーターID</p> <p>・英数字 最大16桁</p> <p>（2）暗証番号</p> <p>・英数字 最大16桁</p> <p>（3）操作レベル</p> <p>・数字2桁（01～99）</p>



商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
登 録 情 報	<p>6. カードフォーマット情報</p> <p>(1) 固定コード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英数字 最大32桁</li> <li>・固定コードとは全てのカードで共通の情報を意味します。</li> </ul> <p>(2) 固定コード読み取り位置</p> <p>(3) カードNo. 読み取り位置</p> <p>(4) 開始年月日読み取り位置</p> <p>(5) 有効年月日読み取り位置</p> <p>(6) カード世代読み取り位置</p> <p>(7) 開始年月日照合区分 (カード書き込み情報／システム登録情報)</p> <p>(8) 有効年月日照合区分 (カード書き込み情報／システム登録情報)</p> <p>(9) 開始年月日照合範囲 (年月日／年月／年のみ)</p> <p>(10) 有効年月日照合範囲 (年月日／年月／年のみ)</p> <p>(11) 開始年月日、有効年月日の年の桁数選択 (4桁／2桁)</p> <p>本システム用の標準カードであれば、セキュアパネルC SおよびID端末を操作することでもカード登録ができ、入退室管理の運用がすぐに開始できます。この場合、個人IDはカード内に格納されたカードNo. となります。</p>

# 商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
照 合 機 能	<p>1. 照合方式</p> <p>本装置は下記の2種類の照合方式があります。</p> <p>(1) 有効登録</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I D 端末から受信した個人情報が登録された個人情報の一つと一致した場合、照合OKとなります。</li> </ul> <p>(2) 無効登録</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I D 端末から受信した個人情報が登録された個人情報と一致するものがない場合、照合OKとなります。</li> <li>・ 固定コード、カードNo.を使用する場合</li> </ul> <p>2. 照合オプション（有効登録）</p> <p>(1) カード全桁照合で照合しない範囲を設定可能。</p> <p>(2) 入退室が可能な個人情報であることを設定可能。</p> <p>(3) 警戒セット／解除操作が可能な個人情報であることを設定可能。</p> <p>(4) 1つの個人 I D に4つの照合情報を設定できる。</p> <p>①個人暗証（テンキー）、または個人 I D（テンキー）＋暗証番号（テンキー）</p> <p>②カードフォーマットを指定したカード情報</p> <p>③②と異なるカードフォーマットを指定したカード情報</p> <p>④カード全桁情報</p> <p>(5) 有効年月日を過ぎた登録者は無効になるが、登録情報からは削除されない。</p> <p>3. 照合オプション（無効登録）</p> <p>(1) カード全桁照合で照合しない範囲を設定可能。</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S																																												
時間帯による 入退室制限 機能	<p>下記のような時間帯のパターン（タイムコード）を作成して、個人毎、ゲート単位に割り振ることによって時間帯による入退室規制を行います。</p> <p>タイムコード：n</p> <table><tr><td>月</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>火</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>水</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>木</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>金</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>土</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>日</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>休日</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>特例日 1</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>特例日 2</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr><tr><td>特例日 3</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td><td>99:99～99:99</td></tr></table> <p>タイムコードを入室のみに適用するか、退室のみに適用するか、入退室共に適用するかを I D端末毎に設定できます。</p>	月	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	火	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	水	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	木	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	金	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	土	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	日	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	休日	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	特例日 1	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	特例日 2	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	特例日 3	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99
月	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
火	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
水	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
木	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
金	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
土	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
日	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
休日	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
特例日 1	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
特例日 2	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
特例日 3	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99																																										
一時禁止機能	コンピューター（W e bブラウザーまたはセキュアモニタ S T D）からの指示により登録情報を削除せず、登録情報を一時的に使用禁止することが可能です。																																												

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS
I D 端 末 制 御 機 能	<p>1. I D 端末の組み合わせ</p> <p>(1) 各ゲートに対し、入室用、退室用としてそれぞれ標準接続 I D 端末を接続できます。</p> <p>(2) 個人暗証番号またはカードのみで照合する OR 照合とカードと暗証番号または個人 I D と暗証番号とで照合する AND 照合の設定ができます。</p> <p>(3) AND、OR の組合せをスケジュール制御で切り替えることができます。</p> <p>2. ブザー鳴動設定</p> <p>(1) イベント毎にブザーの鳴動／非鳴動を設定することが可能です。</p> <p>(2) デフォルトは全てのイベントで鳴動するように設定されています。</p> <p>3. ファンクションキー設定（テンキー付きの I D 端末の場合有効）</p> <p>I D 端末の F 1、F 2、F 3 キーの機能を選択することができます。</p> <p>(1) ゲート指定 照合操作後にゲート No. を入力指定して解錠することができます。</p> <p>(2) 警戒セット この機能をファンクションキーに割り当てた場合、警戒セット操作専用になります。</p> <p>(3) 警戒解除 この機能をファンクションキーに割り当てた場合、警戒解除操作専用になります。</p> <p>(4) 出勤 管理種別を複数の機能を混在して使用する場合、ファンクションキーを押すことで出勤操作を行うことができます。</p> <p>(5) 退勤 管理種別を複数の機能を混在して使用する場合、ファンクションキーを押すことで退勤操作を行うことができます。</p> <p>4. その他</p> <p>(1) テンキーの F 1、F 2、F 3 キーを押すと外部出力信号を動作させる設定が可能です。</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS
連続照合機能	<p>(1) 扉が開扉、または解錠状態でもID端末にて入室、または退室の操作が可能です。</p> <p>(2) ID端末毎に連続照合を行う／行わないの設定が可能です。</p>
照合ペナルティ機能	<p>(1) 暗証番号入力を設定回数（1～10）間違えたら、テンキー操作を一定時間受け付けない設定が可能です。</p> <p>(2) 受け付けない時間は1～300秒で設定可能です。</p>
ID端末使用禁止機能	<p>下記の方法で指定されたID端末を使用禁止状態に切り替えることができます。</p> <p>(1) コンピューター（WebブラウザまたはセキュアモニタSTD）からの指示による。</p> <p>(2) 外部入力による。</p>
ホールドアップ機能	<p>(1) 照合操作時、1桁のコードをテンキーから入力することにより、ホールドアップ操作で入室したことをイベント履歴情報に記録します。</p> <p>(2) ホールドアップNo.の入力操作は暗証番号の末尾に1桁追加して入力します。</p> <p>例) カード+テンキー（暗証番号）入力の場合 カード操作+暗証番号+ホールドアップNo. +E</p> <p>(3) 照合結果がOKならば、ホールドアップNo.を入力しても正常に解錠します。</p>
2名照合機能 (入退室のみ)	<p>(1) 入退室別に2名照合の要／不要を設定できます。</p> <p>(2) 2名以上在室者がいる場合は1名で入室できる設定が可能です。</p> <p>(3) 3名以上在室者がいる場合は1名で退室できる設定が可能です。</p> <p>(4) 照合する登録者のうち1名は管理種別が管理者として登録されている場合に入退室できる設定が可能です。</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
<p>スケジュール 解錠時の動作 設 定 機 能</p>	<p>スケジュールの設定で連続解錠になった後、I D端末の照合が要／不要を設定できます。</p> <p>I D端末の設定が「要」の場合は、解錠スケジュール時刻になっても解錠しません。解錠時刻後、最初に入室する人が I D 端末で照合操作を行うと連続解錠状態になります。</p>
<p>在室管理機能</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 在室管理 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ・在室管理制御を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・在室管理制御は行わないがエラーイベントを残す</li> <li>・在室管理を行わない</li> </ul> </li> </ol> <p>という 3 つのモードを設定できます。</p> </li> <li>2. 在室管理制御 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 在室中の人とその部屋の入室側の I D 端末を操作しても入室を許可しません。</li> <li>(2) 在室中でない人とその部屋の退室側の I D 端末を操作しても退室を許可しません。</li> <li>(3) 在室管理機能を有効にしている部屋に在室中になっている人は正しいルートを通らない場合、他の部屋へは入室できません。</li> </ol> </li> <li>3. 在室人数監視 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 予め設定された人数を越えた在室者がいると外部信号を出力します。</li> <li>(2) 在室者数を監視する人数は 1 名～99 名で設定可能です。</li> </ol> </li> <li>4. 在室者クリア、強制入室 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 予め設定された時間になると該当する入退室エリアの在室者をクリアします。</li> <li>(2) コンピューター（W e b ブラウザーまたはセキュアモニタ S T D）の操作により、個人毎に在室者をクリアしたり、強制的に入室させることが可能です。</li> <li>(3) 外部入力で在室者をクリアすることが可能です。</li> </ol> </li> </ol>

商 品 仕 様 書

品 名	セキユアパネルC S
電 気 錠 制 御 機 能	<p>1. 制御内容</p> <p>(1) 1回解錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照合操作でOKならば電気錠を設定時間（1秒～59分59秒）解錠します。設定時間内に扉を開けると、扉を閉めた際自動施錠します。</li> <li>・設定時間内に扉を開かないと電気錠は自動施錠します。</li> </ul> <p>(2) 連続解錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気錠を解錠状態にします。施錠操作を行うまで扉を開閉しても電気錠は解錠のままです。</li> </ul> <p>(3) 繰り返し施解錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照合操作でOKならば電気錠を連続解錠状態にします。解錠状態で照合操作OKならば電気錠を施錠します。</li> </ul> <p>2. 対応電気錠</p> <p>(1) 通電時解錠型電気錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT、ALTA、AMT、AMTA、AUT（美和ロック）</li> <li>・EST、ESB、ELT、ELB、ESTP、ELTP、CMT（ゴール）</li> <li>・6210、6220、6110、6120（堀）</li> </ul> <p>(2) 通電時施錠型電気錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALR、ALRA、AMR、AMRA、ALGR20（美和ロック）</li> <li>・ESR、ELR、ESRP、ELRP、CMR（ゴール）</li> <li>・6212、6222、6112、6122（堀）</li> </ul> <p>(3) 通電時解錠型電気ストライク錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AST（美和ロック）</li> <li>・ASC-14（ゴール）</li> <li>・3103（堀）</li> </ul> <p>(4) 通電時施錠型ストライク錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASR（美和ロック）</li> <li>・ACS-13（ゴール）</li> <li>・3123（堀）</li> </ul> <p>(5) 瞬時通電施解錠繰り返し型電気錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALS、ACS（美和ロック）</li> <li>・6211、6221、6111、6121、3113（堀）</li> </ul>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
電 気 錠 制 御 機 能	<p>(6) モーター錠、瞬時通電施解錠極性反転制御型電気錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ALA、ANS、AL3M、ALG20、AFF (美和ロック)</li> <li>・ EM、AHEM (ゴール)</li> </ul> <p>(7) マグナロック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M32、M62、M82 型、DM62M、M34R 型、SAM 型、SAM2 (スガツネ工業)</li> </ul>
自 動 ド ア 制 御 機 能	<p>1. 制御内容</p> <p>(1) 1 回解錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本人照合OK ならば自動ドアを設定時間 (1 ～ 5 9 分 5 9 秒) 開放します。(無電圧接点出力を設定時間メイクします。)</li> </ul> <p>(2) 連続解錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動ドアを開放状態にします。</li> </ul> <p>(3) 繰り返し施解錠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 照合操作でOK ならば自動ドアを開放状態にします。開放状態で照合操作OK ならば自動ドアを閉めます。</li> </ul> <p>2. 対応自動ドア</p> <p>(1) 無電圧 a または b 接点受け自動ドア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開閉信号入力は無くても制御可能ですが、こじ開け、開扉時間タイムオーバーの検知機能を果たすことができません。</li> </ul> <p>※セキュアパネルC Sは電気錠と自動ドアの制御が可能です。その他のセキュリティゲートなどの制御は行えません。</p>



商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
遠隔制御機能	<p>コンピューター（We bブラウザーまたはセキュアモニタS T D）の操作により下記の制御が可能です。</p> <p>（１）１回解錠</p> <p>（２）連続解錠</p> <p>（３）I D端末使用禁止</p>
カレンダー機能	<p>１．カレンダー保持期間</p> <p>（１）常に１年分のカレンダーを保有しています。</p> <p>２．休日</p> <p>（１）翌年の同日も休日として設定されます。</p> <p>３．特例日</p> <p>（１）翌年の同日は平日、または休日に設定されます。</p> <p>（２）特例日は３種類まで設定可能です。</p> <p>４．休日の自動設定</p> <p>（１）予め設定された日（祝祭日）を休日としてカレンダーに自動設定可能</p> <p>（２）休日とする曜日を設定可能</p> <p>（３）ハッピーマンデーを休日にするか否かの設定が可能</p> <p>ハッピーマンデーは</p> <p>成人の日（１月の第二月曜）、海の日（７月の第三月曜）、敬老の日（９月の第三月曜日）、体育の日（１０月の第二月曜）に対応しています。</p> <p>（４）春分の日を休日にするか否かの設定が可能</p> <p>（５）秋分の日を休日にするか否かの設定が可能</p> <p>（６）振り替え休日を休日にするか否かの設定が可能</p> <p>※５月３日が日曜日の場合、５月６日の水曜日を振替休日に設定する機能はありません。</p> <p>※５月４日が日曜日の場合、５月６日の火曜日を振替休日に設定する機能はありません。</p> <p>※祝祭日に挟まれた国民の休日を自動設定する機能はありません。</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S			
スケジュール 制 御 機 能	1. スケジュール設定ファイルの種類			
	下記の種類のスケジュール設定ファイルを設定できます。			
	(1) 解錠スケジュール			
	・ゲート毎に連続解錠するスケジュールを設定します。			
	(2) 汎用スケジュール			
	・32種類のスケジュールパターンを作成します。			
	2. 汎用スケジュール			
	汎用スケジュールパターンを使用して下記のスケジュール制御が可能です。			
	(1) ID端末の組合せ条件変更 (AND／OR)			
	3. スケジュール設定内容			
	スケジュールは下記のような内容で設定します。			
	月	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99
	火	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99
	水	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99
	木	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99
	金	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99
	土	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99
日	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	
休日	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	
特例日 1	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	
特例日 2	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	
特例日 3	99:99～99:99	99:99～99:99	99:99～99:99	

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
機 械 警 備 制 御 機 能	<p>標準の汎用入出力信号やD i o制御ボードC Sを使用して機械警備を行うことができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 警戒エリアの設定               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 警戒エリア数                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 エリアのみ</li> </ul> </li> <li>(2) ディレイタイマ                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警戒セットと侵入警報発生を遅延します。</li> <li>・ ディレイタイマは1 ～ 3 6 0 0 秒で設定できます。</li> </ul> </li> <li>(3) 在室管理連動                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警戒エリアと関連付けられている入退室エリアの在室が0 人になると警戒セット、1 人でも入室すると警戒解除します。</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>2. 警戒セット／解除方法               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) I D端末の操作</li> <li>(2) 外部入力</li> <li>(3) 手動操作 (W e b ブラウザーまたはセキュアモニタ)</li> <li>(4) 在室管理連動</li> </ol> </li> <li>3. 侵入警報発生条件               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 警戒中のセンサーループ断</li> <li>(2) センサーループ断中の警戒セット</li> </ol> </li> <li>4. 侵入警報復旧条件               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 警戒解除で復旧</li> </ol> </li> </ol>
ハ ッ フ ァ リ ン ク 機 能	<p>バッファリング機能の「有効」／「無効」が設定可能です。</p> <p>バッファリング機能を「有効」にすると、最初の照合操作からゲートが開扉するまでの間に照合を行った操作者をゲート毎に記憶します。</p> <p>例えば、入室側 I D 端末で操作者 1 の照合→操作者 2 の照合→ゲート開扉を行った場合、ゲート開扉時に操作者 1、操作者 2 の「入室」イベントを残します。最大 8 人の「入室」イベントを同時に残せますが、開扉前に 9 人目の照合があった場合は、その時点で操作者 1 の「認証キャンセル」イベントが発生します。バッファリング機能を「無効」にすると、操作者 2 の照合を行った時点で、操作者 1 の「認証キャンセル」イベントが残り、開扉時に操作者 2 の「入室」イベントが残ります。</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
警報出力条件 設 定 機 能	<p>警報を出力する条件を設定したパターン(エラーグループ)を最大99通り作成することが可能です。出力する条件は下記の項目を組み合わせて設定します。</p> <p>(1) 該当するエラー項目 ※「侵入警報」は含みません。</p> <p>(2) 該当するゲートNo.</p> <p>(3) 該当するID端末No.</p> <p>(4) 該当するユニットNo.</p>
管 理 デ ー タ 登 録 / 参 照 方 法	<p>1. データの登録/変更方法</p> <p>(1) イーサネットでコンピューターを接続し、WebブラウザーまたはセキュアモニタSTDで登録/変更</p> <p>(2) セキュアパネルC S本体の押しボタンの操作とID端末を使用してカード登録/削除が可能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・押しボタン操作+カード操作による登録/削除</li> <li>・押しボタン操作による全削除</li> </ul> <p>(3) セキュアスリムリーダNⅢ/NⅦの操作でカード登録/削除が可能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カード操作による登録/削除</li> <li>・テンキー操作による削除</li> </ul> <p>2. 登録内容、履歴データの参照方法</p> <p>(1) イーサネットでコンピューターを接続し、WebブラウザーまたはセキュアモニタSTDで参照</p>
操 作 者 (オペレーター) の 限 定	<p>1. オペレーター</p> <p>WebブラウザーまたはセキュアモニタSTDの操作者と、操作者毎の操作範囲をオペレーターIDと暗証番号の入力により限定します。</p> <p>2. 操作レベル</p> <p>操作できる項目をグループ化したパターンを最大99通り設定できます。各オペレーターにはこのパターンを割り付けて、操作範囲を限定します。</p>
L E D 表 示	<p>本体表扉面に下記のLED表示があります。</p> <p>(1) 電源表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点灯 — AC100V電源入力による動作中を表示</li> <li>・点滅(1秒1回) — オプションのバッテリーユニットでの動作中を表示(停電動作中)</li> <li>・点滅(1秒2回) — 停電動作時のシャットダウン中を表示(過放電検知)</li> </ul>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS
イ ベ ン ト デ ー タ	<p>本装置は下記のようなイベント情報を記録します。</p> <p>1. 照合関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 入室</li> <li>(2) 退室</li> <li>(3) 固定コードエラー</li> <li>(4) 未登録エラー</li> <li>(5) 在室管理エラー (入室)</li> <li>(6) 在室管理エラー (退室)</li> <li>(7) タイムコードエラー 1</li> <li>(8) タイムコードエラー 2 (通行不可)</li> <li>(9) 暗証番号エラー</li> <li>(10) 暗証番号未入力エラー</li> <li>(11) 開始年月日エラー</li> <li>(12) 有効年月日エラー</li> <li>(13) カード世代エラー</li> <li>(14) 2名照合未操作エラー</li> <li>(15) 2名照合エラー</li> <li>(16) 一時禁止エラー</li> <li>(17) 在室者クリア (手動操作／スケジュール／外部入力)</li> <li>(18) 未入室エラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・入室操作し電気錠を解錠したが、開扉検知できなかった場合に記録</li> </ul> </li> <li>(19) 未退室エラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・退室操作し電気錠を解錠したが、開扉検知できなかった場合に記録</li> </ul> </li> <li>(20) ホールドアップエラー</li> <li>(21) 照合ペナルティ</li> <li>(22) 警戒セット</li> <li>(23) 警戒解除</li> <li>(24) 強制入室</li> <li>(25) 警戒セット／解除操作エラー</li> <li>(26) 警戒セット (手動操作／外部入力／在室管理)</li> <li>(27) 警戒解除 (手動操作／外部入力／在室管理)</li> <li>(28) 出勤</li> <li>(29) 退勤</li> <li>(30) ID端末機器異常 1</li> <li>(31) 認証キャンセル発生 (入室)</li> <li>(32) 認証キャンセル発生 (退室)</li> <li>(33) 警戒中入室操作エラー</li> </ul> <p style="text-align: right;">(CS1 Ver1.30 以降)</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
イ ベ ン ト デ ー タ	<p>2. 電気錠、自動ドア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 連続解錠（手動操作／スケジュール／外部入力／一斉解錠）</li> <li>(2) 施錠（手動操作／スケジュール／外部入力／一斉解錠／繰り返し）</li> <li>(3) 解錠（手動操作／外部入力／サムターン／繰り返し）</li> <li>(4) こじ開け</li> <li>(5) 開扉タイムオーバー</li> <li>(6) 電気錠解錠エラー</li> <li>(7) 電気錠施錠エラー</li> <li>(8) 不正操作エラー発生</li> <li>(9) 無効登録エラー</li> <li>(10) 管理種別エラー</li> <li>(11) 入室規制一回無効</li> <li>(12) 一斉解錠信号受信</li> </ul> <p>3. 機器状態・エラーなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 制御装置電源ON</li> <li>(2) 制御装置電源OFF</li> <li>(3) ユニット通信エラー</li> <li>(4) ユニットタンパエラー</li> <li>(5) ID端末タンパエラー</li> <li>(6) ID端末使用禁止（手動操作）</li> <li>(7) ID端末使用禁止（外部入力）</li> <li>(8) 停電</li> <li>(9) 侵入警報発生</li> <li>(10) ID端末通信エラー</li> <li>(11) 電池電圧低下エラー (CS1 Ver1.20以降)</li> <li>(12) 時計異常 (CS1 Ver1.30以降)</li> </ul>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
イ ベ ン ト デ ー タ	<p>4. 操作</p> <p>(1) 個人情報設定</p> <p>(2) 強制入退室操作</p> <p>(3) 解錠操作</p> <p>(4) 使用禁止操作</p> <p>(5) タイムコード設定</p> <p>(6) 解錠スケジュール設定</p> <p>(7) 汎用スケジュール設定</p> <p>(8) カレンダー設定</p> <p>(9) 休日設定</p> <p>(10) 日付／時刻設定</p> <p>(11) 操作レベル設定</p> <p>(12) オペレーター設定</p> <p>(13) テキスト入力／出力</p> <p>(14) システム設定</p> <p>(15) カードフォーマット設定</p> <p>(16) ゲート設定</p> <p>(17) I D 端末設定</p> <p>(18) 入退室エリア設定</p> <p>(19) 外部入力設定</p> <p>(20) 外部出力設定</p> <p>(21) エラーグループ設定</p> <p>(22) ブザー鳴動設定</p> <p>(23) ファイル入力／出力</p> <p>(24) 警戒エリア設定</p> <p>(25) 警戒セット／解除操作</p> <p>(26) F e l i C a 設定</p> <p>(27) カード登録モード</p> <p>(28) カード登録</p> <p>(29) カード削除</p> <p>(30) パスワード変更</p> <p>(31) 時刻補正入力ON</p> <p>(CS1 Ver1.40 以降)</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS
警報検知機能	<p>本装置は主に下記のような警報を検知します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未登録エラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録されていない個人IDが本人照合操作を行うと発生します。</li> </ul> </li> <li>2. 開扉時間タイムオーバー <ul style="list-style-type: none"> <li>・設定時間を越えて扉を開放状態にすると本警報が発生します。</li> <li>・監視時間は1秒～59分59秒まで設定できます。</li> <li>・ゲートごとに開扉タイムオーバー監視有効／無効の設定できます。</li> <li>・扉開放中に本人照合が正しく行われた場合監視時間を0から再カウントします。</li> <li>・連続解錠中は本警報が発生しません。</li> <li>・扉を閉めると警報は復旧します。</li> </ul> </li> <li>3. こじ開け <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気錠が施錠中に扉が開放すると発生します。</li> <li>・本人照合操作、1回解錠操作、または連続解錠操作を行うと警報は復旧します。</li> <li>・電気ストライク錠の場合はこじ開け検知できません。</li> </ul> </li> <li>4. 電気錠解錠エラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気錠を解錠制御したが解錠しなかった場合に発生します。</li> <li>・正常に施錠、または本人照合操作、1回解錠操作、連続解錠操作で電気錠を解錠すると復旧します。</li> </ul> </li> <li>5. 電気錠施錠エラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気錠を施錠制御したが、施錠しなかった場合に発生します。</li> <li>・正常に施錠、または本人照合操作、1回解錠操作、連続解錠操作で電気錠を解錠すると復旧します。</li> </ul> </li> <li>6. ユニットタンパエラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュアパネルのカバーを外すと発生します。</li> <li>・セキュアパネルのカバーを取り付けると復旧します。</li> </ul> </li> <li>7. ID端末タンパエラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ID端末の前面カバーを外すと発生します。</li> <li>・ID端末の前面カバーを取り付けると復旧します。</li> </ul> </li> </ol>



商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
警報検知機能	<p>8. 不正操作エラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「不正操作エラー検出有効」と設定されたゲートの電気錠が鍵、またはサムターンで解錠された場合に発生します。</li> <li>・本人照合操作、1回解錠操作、または連続解錠操作を行うと警報は復旧します。</li> </ul> <p>9. タイムコードエラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入室できない時間帯に入室操作を行うと発生します。</li> </ul> <p>10. 在室管理エラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「在室管理あり」と設定されたゲートで、不正な入退室（入室後の入室、退室後の退室）を行うと発生します。</li> </ul> <p>11. 固定コードエラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定コードの異なるカードを使用した場合に発生します。</li> </ul> <p>12. 暗証番号エラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テンキー入力で異なる暗証番号が入力されると発生します。</li> </ul> <p>13. 暗証番号未入力エラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暗証番号を入力しなかった場合発生します。</li> </ul> <p>14. I D端末機器異常</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・I D端末内部にてエラーが検知された場合に発生します。</li> </ul> <p>15. 認証キャンセル発生（入室）</p> <p>16. 認証キャンセル発生（退室）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前の操作者が扉を開ける前に次の操作者が照合操作を行ったために前の操作者がキャンセルされた場合に発生します。</li> </ul> <p>17. 電池電圧低下エラー (CS1 Ver1.20 以降)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源ON時にバックアップ用電池の電圧低下を検出した場合に発生します。</li> </ul> <p>18. 警戒中入室操作エラー (CS1 Ver1.30 以降)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・警戒中のエリアに入室しようとした場合に発生します。</li> </ul>

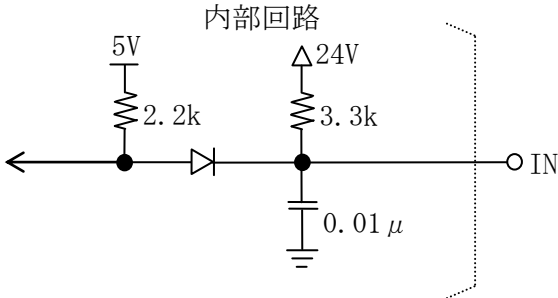
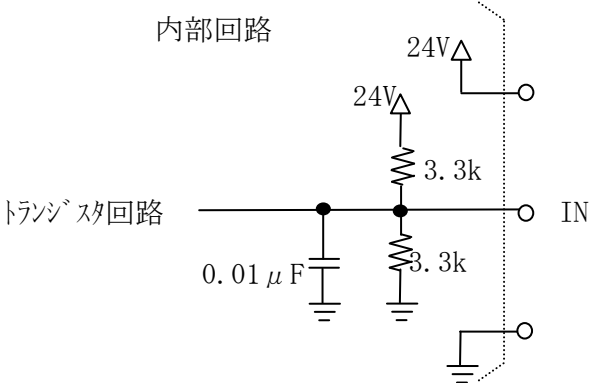
商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
外 部 入 力 ( 標 準 )	<ol style="list-style-type: none"> <li>扉閉信号入力×1点（1ゲート分） <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイク時閉扉、またはメイク時開扉を設定可</li> </ul> </li> <li>施錠信号入力×1点（1ゲート分） <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイク時施錠</li> </ul> </li> <li>解錠信号入力×1点（1ゲート分） <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイク時解錠</li> </ul> </li> <li>汎用入力×4点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回解錠入力、連続解錠入力、警備入力、センサーループ入力などに割り付けて利用可能</li> </ul> </li> </ol>
外 部 入 力 (オプション)	<p>オプションの電気錠制御ボードC SまたはD i o制御ボードC Sを増設すると下記の信号を入力することが可能です。増設点数は最大4点となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一斉解錠入力</li> <li>インターロック入力</li> <li>在室者クリア入力</li> <li>I D端末使用禁止入力（入室側／退室側／入退室両側）</li> <li>1回解錠入力</li> <li>連続解錠入力</li> <li>センサーループ入力</li> <li>警備入力</li> <li>照合ペナルティキャンセル</li> <li>時刻補正入力</li> </ol> <p style="text-align: right;">(CS1 Ver1.40 以降)</p>
外部入力設定	<p>外部入力信号に関して下記の設定が可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>入力信号の入力アドレス <ul style="list-style-type: none"> <li>・信号を入力する制御ボードの入力アドレスを設定します。</li> </ul> </li> <li>入力信号の信号仕様 <ul style="list-style-type: none"> <li>・a接点／b接点を設定します。</li> <li>・ワンショット／レベルを設定します。</li> </ul> </li> <li>入力信号のオンディレイタイマ <ul style="list-style-type: none"> <li>・入力信号のオンディレイタイマを0.0～300.0秒で設定</li> </ul> </li> </ol>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS
外 部 出 力 ( 標 準 )	1. 電気錠制御出力×1点 (1ゲート分) 2. 無電圧接点出力×1点 (1ゲート分・自動ドア) 3. 扉開信号出力×1点 (1ゲート分) ・オープンコレクタ、20mA 4. 汎用出力×4点 (リレー無電圧接点信号) ※下記の出力に対応
外 部 出 力 (オプション)	オプションの電気錠制御ボードCSまたはDio制御ボードCSを増設すると下記の信号を出力することが可能です。増設点数は最大4点となります。 1. 警報信号出力 ・エラーグループを割り当てることによって出力条件を設定可能。 2. インターロック出力 3. 在室管理出力 (0人で出力) 4. 在室管理出力 (指定人数以下で出力) 5. 扉開閉出力 6. 電気錠解錠出力 7. 警戒セット／解除出力 8. センサーループ出力 9. 侵入警報出力 10. テンキーF1キー操作出力 ・セキュアスリムリーダーのF1キーを押すと出力する。 11. テンキーF2キー操作出力 ・セキュアスリムリーダーのF2キーを押すと出力する。 12. テンキーF3キー操作出力 ・セキュアスリムリーダーのF3キーを押すと出力する。 13. 照合出力 (入退室両側) 14. 照合出力 (入室側) 15. 照合出力 (退室側) 16. 警戒解除出力 (CS1 Ver1.50 以降)
外部出力設定	外部出力信号に関して下記の設定が可能です。 1. 出力信号の出力アドレス ・信号を出力する制御ボードの出力アドレスを設定します。 2. 出力信号の信号仕様 ・a接点／b接点を設定します。 ・1パルス／2パルス／4パルス／レベルを設定します。 3. 出力信号のオフディレイタイマ ・出力信号のオフディレイタイマを0.0～300.0秒で設定 ・パルス出力の設定の場合、パルス幅となります。

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S						
入力信号仕様	<table><tr><td>入力仕様</td><td>DC 24V入力回路 入力抵抗 3 k Ω</td></tr><tr><td>入力電流</td><td>7 mA</td></tr><tr><td>入力論理</td><td>“1” ← “Low” (短絡) “0” ← “High” (開放)</td></tr></table>	入力仕様	DC 24V入力回路 入力抵抗 3 k Ω	入力電流	7 mA	入力論理	“1” ← “Low” (短絡) “0” ← “High” (開放)
	入力仕様	DC 24V入力回路 入力抵抗 3 k Ω					
	入力電流	7 mA					
	入力論理	“1” ← “Low” (短絡) “0” ← “High” (開放)					
	扉閉信号 施錠信号 解錠信号 汎用 I N 1 汎用 I N 2	<div>内部回路</div> 					
汎用 I N 3 汎用 I N 4	<div>内部回路</div>  <p>※+コモン、-コモンどちらでも使用可能です。</p>						

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルCS								
出力信号仕様	<table border="1" data-bbox="488 297 1473 1845"> <tr> <td data-bbox="488 297 699 454">信号仕様</td><td data-bbox="699 297 1473 454">           無電圧接点出力：リレー出力                                            ゲート制御用－ a 接点                                            汎用出力      － c 接点            電気錠制御出力：有電圧出力         </td></tr> <tr> <td data-bbox="488 454 699 645">接点定格</td><td data-bbox="699 454 1473 645">           無電圧接点出力              抵抗負荷：AC125V  5A    DC30V  5A            電気錠制御出力              出力電圧：D C 2 4 V              出力電流：1 A         </td></tr> <tr> <td data-bbox="488 645 699 728">出力論理</td><td data-bbox="699 645 1473 728">           “1” → “短絡” (NO 接点の場合)            “0” → “開放” (NO 接点の場合)         </td></tr> <tr> <td data-bbox="488 728 699 1845">回路図</td><td data-bbox="699 728 1473 1845"> <div data-bbox="710 768 1284 1176"> <p>無電圧接点出力</p> </div> <div data-bbox="710 1187 1428 1736"> <p>電気錠制御出力</p> </div> <p>・モーター錠、極性反転型の場合のみ 2 出力を使用</p> </td></tr> </table>	信号仕様	無電圧接点出力：リレー出力 ゲート制御用－ a 接点 汎用出力      － c 接点 電気錠制御出力：有電圧出力	接点定格	無電圧接点出力 抵抗負荷：AC125V  5A    DC30V  5A 電気錠制御出力 出力電圧：D C 2 4 V 出力電流：1 A	出力論理	“1” → “短絡” (NO 接点の場合) “0” → “開放” (NO 接点の場合)	回路図	<div data-bbox="710 768 1284 1176"> <p>無電圧接点出力</p> </div> <div data-bbox="710 1187 1428 1736"> <p>電気錠制御出力</p> </div> <p>・モーター錠、極性反転型の場合のみ 2 出力を使用</p>
信号仕様	無電圧接点出力：リレー出力 ゲート制御用－ a 接点 汎用出力      － c 接点 電気錠制御出力：有電圧出力								
接点定格	無電圧接点出力 抵抗負荷：AC125V  5A    DC30V  5A 電気錠制御出力 出力電圧：D C 2 4 V 出力電流：1 A								
出力論理	“1” → “短絡” (NO 接点の場合) “0” → “開放” (NO 接点の場合)								
回路図	<div data-bbox="710 768 1284 1176"> <p>無電圧接点出力</p> </div> <div data-bbox="710 1187 1428 1736"> <p>電気錠制御出力</p> </div> <p>・モーター錠、極性反転型の場合のみ 2 出力を使用</p>								

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
W e b ブ ラ ウ ザ ー	<p>セキュアパネルC SとW e b接続するコンピューターは以下の条件を満たす必要があります。</p> <p>(1) ハードウェア      D O S / V パソコン</p> <p>(2) O S                      Microsoft Windows XP                                                       またはMicrosoft Windows Vista                                                       またはMicrosoft Windows 7                                                       またはMicrosoft Windows 8.1</p> <p>(3) インターフェース    1 0 / 1 0 0 M b p s の Ethernet ポートを有すること</p> <p>(4) プロトコル            T C P / I P がインストールされていること</p> <p>(5) ブラウザー            Microsoft 提供の Internet Explorer6.0 以上                                                       ※バージョン 6.0、7.0、8.0、9.0、10.0、11.0                                                       は動作確認済み</p> <p>ファイアウォールの設定やセキュリティソフトがインストールされている場合、接続できない場合があります。</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルC S
付 属 品	<p>1. 標準付属品</p> <p>(1) C D ; 1 枚 (ユーティリティソフト格納)</p> <p>(2) メンテナンスキー ; 2 本 (キーリング付き)</p> <p>(3) 取扱説明書 ; 2 冊</p> <p>(4) 保証書 ; 1 部</p> <p>(5) ノイズ吸収用ダイオード ; 1 個</p> <p>2. ユーティリティソフトの機能</p> <p>(1) 個人情報登録</p> <p>カードリーダーをコンピューターに接続し、カード読み取りなどをして、個人情報の登録を行ないます。</p> <p>使用するリーダーは別途必要となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FeliCa カード用リーダー</li> <li>ー S O N Y 製 RC-S320、RC-S330、RC-S370、RC-S380</li> <li>・I-CODE カード用リーダー―ジェエルリユージョズ 製 IR03-U、IR03-U-1</li> </ul> <p>(2) テキスト出力</p> <p>登録、設定内容をテキスト形式に変換してコンピューターに出力します。</p> <p>(3) テキスト入力</p> <p>コンピューター内のテキスト形式の個人情報を一括登録します。</p> <p>(4) ファイル出力</p> <p>セキュアパネル内の各種データファイルをコンピューターに出力します。</p> <p>(5) ファイル入力</p> <p>コンピューター内の各種データファイルをセキュアパネルに入力します。</p> <p>(6) h t m l ファイル転送</p> <p>W e b 関連のファイルをセキュアパネルに転送します。</p> <p>W e b 接続のプログラムをバージョンアップする場合などに用います。</p> <p>(7) C S 1 ソフトウェア更新</p> <p>C S 1 のソフトウェアをバージョンアップします。</p> <p>操作後、セキュアパネルC S を再起動することで更新が有効になります。</p>

商 品 仕 様 書

品 名	セキュアパネルＣＳ
オプション 仕 様 ( 別 売 )	<p>(1) バッテリーユニットＣＳ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式                    G G S－P B 1 1</li> <li>・外形寸法            2 6 0mm (幅) × 1 5 0mm (高さ) × 8 5mm (奥行)</li> <li>・搭載バッテリー    G G－B T 3 (別売)</li> <li>・質量                          単体：1． 5 k g                          バッテリー搭載時：2． 7 k g</li> <li>・バックアップ時間   3 0 分 (バックアップ 배터리 G G－B T 3 搭載)</li> <li>・設置                   セキュアパネルＣＳ 近傍に併設</li> </ul> <p>(2) 電気錠制御ボードＣＳ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式                   G G S－O B 1 1</li> <li>・電気錠制御数        1 回線</li> <li>・対応電気錠          セキュアパネルＣＳ と同仕様</li> <li>・汎用入出力          入力 4 点、出力 4 点                          入出力の信号仕様はセキュアパネルＣＳ と同仕様</li> </ul> <p>(3) D i o 制御ボードＣＳ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式                   G G S－O B 2 1</li> <li>・汎用入出力          入力 4 点、出力 4 点                          入出力の信号仕様はセキュアパネルＣＳ と同仕様</li> </ul>
そ の 他	<p>品質および機能改良のため、ことわりなく仕様を変更することがあります。</p> <p>Microsoft、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Internet Explorer はマイクロソフト社の登録商標です。</p> <p>FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。</p> <p>I-CODE は NXP セミコンダクターズ社の登録商標です。</p>

1 4 0 4－1 3



7		8		9		10		
記号	図番	品名	材料	規格	数量	単位	仕上	記事
PT. NO.	DWG. NO.	PART NAME	MATL.	TYPE	QTY.	UNIT	FIN.	REMARK

上面

正面

側面

背面

底面

7		8		9		10		
記号	図番	品名	材料	規格	数量	単位	仕上	記事
PT. NO.	DWG. NO.	PART NAME	MATL.	TYPE	QTY.	UNIT	FIN.	REMARK

